

野村世界業種別投資シリーズ (世界資源株投資)

運用報告書(全体版)

第6期(決算日2015年6月29日)

作成対象期間(2014年7月1日~2015年6月29日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2009年8月27日から2019年6月28日までです。
運用方針	世界各国の資源関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞込みを行った後、トップダウン・アプローチによる世界全体のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、地理的・地質学的条件、生産コスト、価格決定力、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国の資源関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税金	み騰	期中騰落	期中騰落			
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
2期(2011年6月28日)	10,999	100	14.6	16.7	97.1	—	1,773	
3期(2012年6月28日)	8,753	0	△20.4	△18.0	98.8	—	959	
4期(2013年6月28日)	11,056	55	26.9	31.9	98.4	—	743	
5期(2014年6月30日)	13,768	280	27.1	29.5	91.9	—	487	
6期(2015年6月29日)	13,107	230	△3.1	△1.3	97.6	—	369	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
 * MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所
 有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 （出所）MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

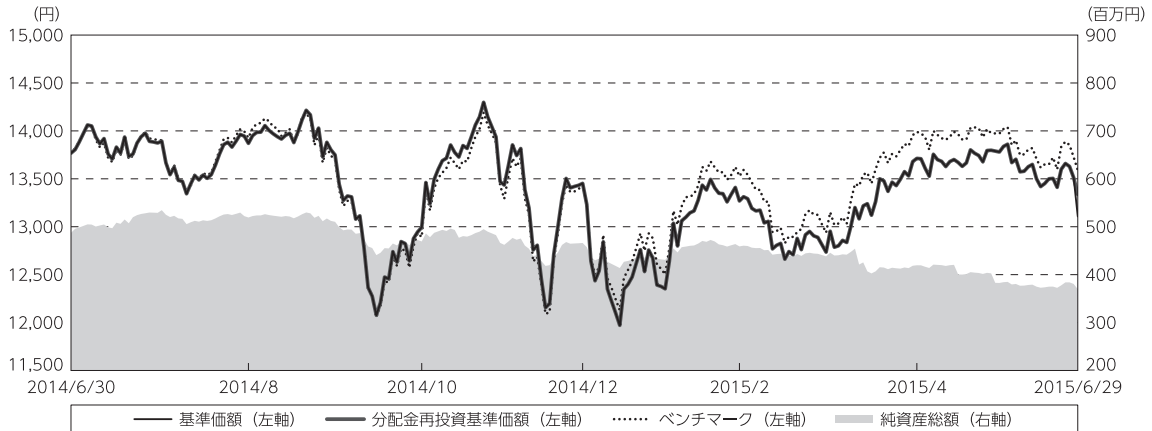
年月日	基準価額		ベンチマーク		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
	円	%	%	%	%	%
(期首) 2014年6月30日	13,768	—	—	—	91.9	—
7月末	13,893	0.9	1.0	95.8	—	
8月末	13,870	0.7	1.2	98.8	—	
9月末	13,802	0.2	△0.2	98.7	—	
10月末	12,994	△5.6	△6.4	99.7	—	
11月末	13,937	1.2	0.8	99.4	—	
12月末	13,452	△2.3	△2.4	97.0	—	
2015年1月末	12,377	△10.1	△8.8	95.1	—	
2月末	13,269	△3.6	△1.7	98.0	—	
3月末	12,953	△5.9	△4.5	98.1	—	
4月末	13,713	△0.4	1.6	98.3	—	
5月末	13,798	0.2	1.5	93.5	—	
(期末) 2015年6月29日	13,337	△3.1	△1.3	97.6	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：13,768円

期 末：13,107円 (既払分配金(税込み)：230円)

騰落率：△3.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2014年6月30日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2014年6月30日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (下落) ウクライナ情勢の地政学的リスクが懸念されたこと、ユーロ圏の経済指標の悪化が相次いだこと
- (上昇) ウクライナ情勢の緊張緩和期待や、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和期待が広がったこと
- (下落) 中東情勢の緊迫化や中国景気の成長鈍化観測が強まったこと、欧州景気の減速懸念が強まり、IMF（国際通貨基金）も世界景気の見通しを下方修正したこと、中国景気の減速懸念から鉄鉱石や銅などの素材価格が下落したこと
- (上昇) 中国の2014年7－9月期実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を上回ったこと、好調な2014年7－9月期米企業決算発表が相次いだこと、日銀による金融緩和や中国の利下げ実施が好感されたこと

- （下落）ギリシャのユーロ離脱懸念が高まったこと、原油価格が一段と下落したこと
- （上昇）ユーロ圏財務相会合でギリシャ向け金融支援策の4ヵ月間延長が合意されたこと、原油価格が反発したこと
- （下落）米国の早期利上げ懸念が高まり、ドル高となったことなどから、金や鉄鉱石価格が下落したこと
- （上昇）米国の早期利上げ観測が後退したこと、サウジアラビアがアジア向け原油価格を引き上げたこと

○投資環境

期初はウクライナ情勢の地政学的リスクが懸念されたことや、ユーロ圏の経済指標の悪化が相次いだことなどから、世界の資源・エネルギー株は下落しました。2014年8月中旬以降は、ウクライナ情勢の緊張緩和期待や、ECBによる追加金融緩和期待、FOMC（米連邦公開市場委員会）後のイエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長声明で、金融緩和政策が相当な期間維持されることが明らかとなったことなどを受け反発したものの、中東情勢の緊迫化や中国景気の成長鈍化懸念、IMFによる世界景気見通しの下方修正などから10月中旬にかけて下落に転じました。その後は、中国の2014年7－9月期実質GDP成長率が市場予想を上回ったことや、10月末の日銀による金融緩和を受けて上昇する局面もありましたが、11月のOPEC（石油輸出国機構）総会での減産見送りなどを背景に原油価格が下落したことや、ギリシャのユーロ離脱懸念が高まったことなどから下落しました。2015年2月に入り、ユーロ圏財務相会合でギリシャ向け金融支援策の4ヵ月間延長が合意されたことや、原油価格が持ち直したことなどから反発しました。その後は、原油価格やギリシャ情勢、米国の早期利上げ観測などを材料に一進一退となり、当期において世界の資源・エネルギー株は下落しました。為替市場では2014年10月末の日銀による金融緩和実施や、2015年5月中旬以降、米国の年内利上げ観測が根強いことなどから、ドル高・円安が進行しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- （1）地域・国別配分では、米国、カナダなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、ブラジル、中国などをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- （2）業種別配分では、化学株やエネルギー設備・サービス株をオーバーウェイトとする一方、石油・ガス・消耗燃料株や建設資材株をアンダーウェイトとしました。
- （3）個別銘柄では、エクソン・モービル（米国）、シェブロン（米国）、シュルンベルジェ（米国）などを上位に組み入れました。
- （4）為替につきましては、ヘッジはしていません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース））が1.3%の下落となったのに対して、基準価額は3.1%の下落となりました。

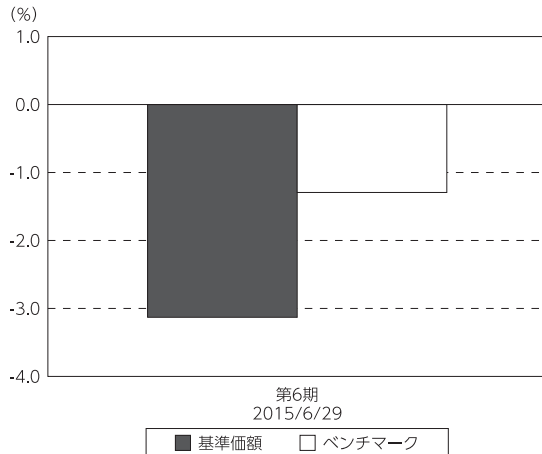
（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったブラジルなどをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った化学株をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを上回ったシンジェンタ（スイス）、エア・リキード（フランス）などをオーバーウェイトとしたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったカナダ、イタリアなどをオーバーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったエネルギー設備・サービス株をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを下回ったサンコア・エナジー（カナダ）、カナディアン・ナチュラルリソーシズ（カナダ）などをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、MSCI All Country World Energy & Materials（税引後配当込み・円換算ベース）です。

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり230円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第6期
	2014年7月1日～ 2015年6月29日
当期分配金	230
（対基準価額比率）	1.725%
当期の収益	74
当期の収益以外	155
翌期繰越分配対象額	3,107

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- (1) 米国経済は、1－3月期の実質GDP成長率が前期比年率-0.2%と、悪天候や西海岸の港湾ストといった一時的な景気下押し要因もあり、マイナス成長に転じました。もっとも、足元ではISM（米供給管理協会）製造業景況感指数や雇用統計などの経済指標が改善を示しており、米国経済は4－6月期以降、再び回復軌道に戻ると見込まれます。FRBによる利上げの前提となる、労働市場のさらなる改善やインフレ率上昇など、今後発表される経済指標に引き続き注目していきます。
- (2) 欧州経済は、実質的な所得環境の改善やECBの緩和的な金融政策などを背景に底堅い成長を続けると想定されます。6月のユーロ圏消費者物価指数が前年比+0.2%と依然として低水準にあり、ECBは現行の量的金融緩和策を継続すると見込まれます。ギリシャ情勢については、同国政府がEU（欧州連合）の求める緊縮策受け入れの是非を問う国民投票を7月5日に実施するとしたことで、支援協議は一旦決裂する結果となりました。国民投票後のギリシャ政局や再協議の行方などを注視する考えです。

・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、地理的・地質学的条件、生産コスト、価格決定力、利益構造などの観点から競争力などが評価され、各分野において需要拡大の恩恵を受ける企業群に投資します。ファンドのポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界の資源・エネルギー株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 地域・国別配分では、バリュエーション（投資価値評価）に割安感のあるエネルギー株が多い米国、カナダ、イタリアなどをオーバーウェイトとする一方、政治、政策的な不透明感が強いロシア、ブラジル、中国をアンダーウェイトとする考えです。
- (3) 業種別配分では、相対的に安定的な業績が見込まれる化学株、バリュエーションに割安感のあるエネルギー設備・サービス株などをオーバーウェイトとする一方、バリュエーションや業績見通しの観点から、建設資材株や石油・ガス・消耗燃料株などをアンダーウェイトとする考えです。
- (4) 銘柄選択にあたっては、当面、今後の業績動向を見極めながら投資を検討していく方針です。中期的な見方としては、資源価格に大きな影響を与えると考えられる米国の金融政策の動向や中国を中心とした新興国の景気動向、ウクライナやイラクといった地政学的リスクなどに注目していく考えです。また、足元の原油価格の動向について、現在の価格は長期的な均衡価格よりもやや割安であると考えていますが、米国のシェール生産各社の生産動向、米国の在庫水準、OPECの今後の生産計画、経済制裁が解除された場合のイランからの原油供給など不透明要素も多数存在しており、引き続きその動向を注視していく考えです。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年7月1日～2015年6月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 218	% 1.616	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(104)	(0.769)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(104)	(0.771)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(10)	(0.075)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.046	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.046)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.013	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.013)	
(d) そ の 他 費 用	35	0.260	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(33)	(0.248)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.008)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	261	1.935	
期中の平均基準価額は、13,485円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年7月1日～2015年6月29日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 21	千円 13,257	千株 9	千円 12,408
	アメリカ	百株 59 (9)	千米ドル 451 (ー)	百株 155 (ー)	千米ドル 744 (0.3)
外 国	カナダ	41	千カナダドル 207	57	千カナダドル 188
	イギリス	81 (2)	千英ポンド 48 (ー)	94 (2)	千英ポンド 70 (2)
	スイス	1	千スイスフラン 36	2	千スイスフラン 85
	ノルウェー	ー	千ノルウェークローネ ー	0.65	千ノルウェークローネ 9
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	2	19	7	58
	イタリア	9	18	10	16
	フランス	3	27	5	64
	オランダ	0.24	1	3	17
	ベルギー	ー	ー	1	7
	アイルランド	1	2	5	10
	香港	ー	千香港ドル ー	285	千香港ドル 369
	オーストラリア	6 (41)	千豪ドル 26 (ー)	9	千豪ドル 29
ブラジル	ー	千リアル ー	11	千リアル 10	
南アフリカ	14	千ランド 202	ー	千ランド ー	

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2014年7月1日～2015年6月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	283,835千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	456,027千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年7月1日～2015年6月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年6月29日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株		千円
鉱業 (33.7%)				
国際石油開発帝石	2.4	4		5,574
化学 (39.5%)				
信越化学工業	—	0.6		4,551
J S R	1.4	—		—
ダイセル	3	—		—
日東電工	0.5	0.2		1,992
鉄鋼 (26.8%)				
新日鐵住金	—	14		4,443
合 計	株 数 ・ 金 額	7	18	16,560
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	< 4.5% >

* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

* 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

* 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

* —印は組み入れなし。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
CHEVRON CORP	15	15	152	18,791	石油・ガス・消耗燃料	
CONOCOPHILLIPS	19	19	118	14,526	石油・ガス・消耗燃料	
DOW CHEM CO	20	19	100	12,304	化学	
DU PONT E I DE NEMOURS	12	11	72	8,872	化学	
EOG RESOURCES INC	5	5	51	6,280	石油・ガス・消耗燃料	
EXXON MOBIL CORP	40	35	297	36,533	石油・ガス・消耗燃料	
LUKOIL-SPON ADR	13	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
FREEMONT-MCMORAN INC	27	6	12	1,525	金属・鉱業	
HALLIBURTON CO	11	14	62	7,687	エネルギー設備・サービス	
HOLLYFRONTIER CORP	5	5	20	2,572	石油・ガス・消耗燃料	
INTERNATIONAL FLAVORS & FRAGRANCE	—	2	22	2,769	化学	
MARATHON OIL CORP	22	22	61	7,506	石油・ガス・消耗燃料	
MARATHON PETROLEUM CORP	4	8	41	5,112	石油・ガス・消耗燃料	
MONSANTO CO	6	5	61	7,619	化学	
NATIONAL OILWELL VARCO INC	12	10	52	6,433	エネルギー設備・サービス	
NOBLE ENERGY INC	4	4	17	2,203	石油・ガス・消耗燃料	
NUCOR CORP	20	3	16	2,007	金属・鉱業	
PRAXAIR INC	3	6	72	8,969	化学	
ROCK-TENN COMPANY CL-A	3	—	—	—	容器・包装	
SCHLUMBERGER LTD	19	17	147	18,116	エネルギー設備・サービス	
SIGMA-ALDRICH	3	—	—	—	化学	
JSC MMC NORILSK NICKEL-ADR	17	—	—	—	金属・鉱業	
URALKALI-SPON GDR	9	—	—	—	化学	
TRANSOCEAN LTD	4	—	—	—	エネルギー設備・サービス	
LYONDELLBASELL INDU-CL A	4	5	52	6,432	化学	
小計	株数・金額	302	215	1,433	176,267	
	銘柄数<比率>	24	19	—	<47.7%>	
(カナダ)			千カナダドル			
AGRIUM INC	1	—	—	—	化学	
BARRICK GOLD	31	33	45	4,488	金属・鉱業	
CANADIAN NATURAL RESOURCES LTD	24	24	84	8,437	石油・ガス・消耗燃料	
CENOVUS ENERGY INC	20	12	25	2,541	石油・ガス・消耗燃料	
ENBRIDGE INC	9	19	112	11,214	石油・ガス・消耗燃料	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	9	6	23	2,320	化学	
SUNCOR ENERGY INC	36	36	124	12,401	石油・ガス・消耗燃料	
TALISMAN ENERGY	17	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
TRANSCANADA CORP	14	15	78	7,774	石油・ガス・消耗燃料	
小計	株数・金額	162	146	493	49,177	
	銘柄数<比率>	9	7	—	<13.3%>	
(イギリス)			千英ポンド			
BP PLC	126	130	56	10,980	石油・ガス・消耗燃料	
BG GROUP PLC	25	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	44	41	76	14,708	石油・ガス・消耗燃料	
ANGLO AMERICAN PLC	30	28	27	5,314	金属・鉱業	
GLENCORE PLC	196	211	56	10,867	金属・鉱業	
小計	株数・金額	423	410	216	41,870	
	銘柄数<比率>	5	4	—	<11.3%>	

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	価額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)	百株	百株	千スイスフラン	千円	
SYNGENTA AG	2	1	61	8,033	化学
小計	株数・金額	株数・金額	61	8,033	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<2.2%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ		
STATOIL ASA	9	8	123	1,913	石油・ガス・消耗燃料
小計	株数・金額	株数・金額	123	1,913	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<0.5%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
BASF SE	5	3	25	3,481	化学
LANXESS	10	7	44	5,995	化学
小計	株数・金額	株数・金額	69	9,476	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<2.6%>	
(ユーロ…イタリア)					
ENI SPA	62	61	104	14,110	石油・ガス・消耗燃料
小計	株数・金額	株数・金額	104	14,110	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<3.8%>	
(ユーロ…フランス)					
TECHNIP SA	5	6	35	4,811	エネルギー設備・サービス
AIR LIQUIDE	10	7	87	11,798	化学
AIR LIQUIDE-RIGHTS	0.06	—	—	—	化学
小計	株数・金額	株数・金額	122	16,610	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<4.5%>	
(ユーロ…オランダ)					
KONINKLIJKE DSM NV	3	—	—	—	化学
小計	株数・金額	株数・金額	—	—	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<—%>	
(ユーロ…ベルギー)					
UMICORE	12	10	47	6,384	化学
小計	株数・金額	株数・金額	47	6,384	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<1.7%>	
(ユーロ…アイルランド)					
CRH PLC	10	5	15	2,118	建設資材
小計	株数・金額	株数・金額	15	2,118	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<0.6%>	
ユーロ計	株数・金額	株数・金額	359	48,701	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<13.2%>	
(香港)			千香港ドル		
KUNLUN ENERGY COMPANY LTD	160	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
CNOOC LTD	110	110	122	1,939	石油・ガス・消耗燃料
CHINA SHENHUA ENERGY CO - H	125	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
小計	株数・金額	株数・金額	122	1,939	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<0.5%>	
(インドネシア)			千ルピア		
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	95	95	199,262	1,853	建設資材
小計	株数・金額	株数・金額	199,262	1,853	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	—	<0.5%>	
(オーストラリア)			千豪ドル		
BHP BILLITON LIMITED	38	37	104	9,794	金属・鉱業
WOODSIDE PETROLEUM	7	6	21	2,043	石油・ガス・消耗燃料

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) SOUTH32 LTD		百株 —	百株 41	千豪ドル 7	千円 702	金属・鉱業
小	計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	46 2	85 3	133 —	12,540 <3.4%>
(ブラジル) VALE SA-PREF A PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR		8 11	8 —	千レアル 13 —	524 —	金属・鉱業 石油・ガス・消耗燃料
小	計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	19 2	8 1	13 —	524 <0.1%>
(南アフリカ) ANGLOGOLD ASHANTI LTD		—	14	千ランド 154	1,546	金属・鉱業
小	計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	14 1	154 —	1,546 <0.4%>
合	計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,577 57	1,198 46	— —	344,370 <93.2%>

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄のくく内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

*株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

*一印は組み入れなし。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年6月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 360,931	% 95.1
コール・ローン等、その他	18,790	4.9
投資信託財産総額	379,721	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（347,139千円）の投資信託財産総額（379,721千円）に対する比率は91.4%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=122.96円、1カナダドル=99.65円、1英ポンド=193.03円、1スイスフラン=131.21円、1ノルウェークローネ=15.53円、1ユーロ=135.49円、1香港ドル=15.86円、1ルビア=0.0093円、1ウォン=0.1094円、1新台幣ドル=3.97円、1豪ドル=93.90円、1レアル=39.28円、1ランド=10.01円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年6月29日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	379,721,638
コール・ローン等	18,381,207
株式(評価額)	360,931,089
未収配当金	409,314
未収利息	28
(B) 負債	10,055,660
未払収益分配金	6,486,836
未払解約金	112,759
未払信託報酬	3,449,225
その他未払費用	6,840
(C) 純資産総額(A-B)	369,665,978
元本	282,036,391
次期繰越損益金	87,629,587
(D) 受益権総口数	282,036,391口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,107円

(注) 期首元本額353百万円、期中追加設定元本額66百万円、期中一部解約元本額138百万円、計算口数当たり純資産額13,107円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額1,813,322円。

○損益の状況（2014年7月1日～2015年6月29日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,777,849
受取配当金	10,952,330
受取利息	△ 177,533
その他収益金	3,052
(B) 有価証券売買損益	△ 13,532,019
売買益	94,085,332
売買損	△107,617,351
(C) 信託報酬等	△ 8,662,939
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 11,417,109
(E) 前期繰越損益金	37,789,793
(F) 追加信託差損益金	67,743,739
(配当等相当額)	(18,298,376)
(売買損益相当額)	(49,445,363)
(G) 計(D+E+F)	94,116,423
(H) 収益分配金	△ 6,486,836
次期繰越損益金(G+H)	87,629,587
追加信託差損益金	67,743,739
(配当等相当額)	(18,298,376)
(売買損益相当額)	(49,445,363)
分配準備積立金	33,417,867
繰越損益金	△ 13,532,019

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2014年7月1日～2015年6月29日）は以下の通りです。

項 目	第6期
	2014年7月1日～ 2015年6月29日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,114,910円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	54,211,720円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	37,789,793円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	94,116,423円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,337円
g. 分配金	6,486,836円
h. 分配金(1万口当たり)	230円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	230円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2014年12月1日>
- ④デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2015年3月24日>

「野村世界業種別投資シリーズ」(マネープール・ファンドを除く)の お申し込み時の留意点

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年6月29日現在)

年 月	日
2015年6月	—
7月	3
8月	31
9月	7
10月	—
11月	26
12月	25、28

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。

「当ファンドの運用の一部を委託されている米国の投資顧問会社(米国投資顧問会社)は、米国の証券関連法令(「米国法」)の適用を受けています。当該米国投資顧問会社は、米国法を遵守するという限定的な目的で、Arthur F. Bell, Jr. & Associates, L.L.C.(「アーサー・ベル社」)を、当ファンドの受益者の「独立した代理人」に任命しました。アーサー・ベル社は、「独立した代理人」として、米国法で求められている口座明細書やその他の必要な通知を、当ファンドの受益者に代わって当ファンドの受託銀行または保管銀行から受け取ります。アーサー・ベル社が「独立した代理人」としての地位を失うのは、(1)同社が辞任したとき、(2)同社の退任を当ファンドの受益者が承諾したとき、または(3)同社の解任が受益者にとって最善の利益になると独立の第三者が判断したときのみです。アーサー・ベル社が「独立した代理人」に任命されることによって、受益者のみなさまが現在受け取っている当ファンドに関する運用報告書の内容、お知らせ、その他の情報に何ら影響が及ぶものではありません。」